

2019.01.01 Kyoni Communication Paper

NEW WAVE

プロフェッショナル購買 & 生産技術パートナー **kyoni**



おかげさまで設立70周年

代表取締役社長 **井口 宗久**



創業者：井口宗一・まさ子 富山県立山にて

皆様、あけましておめでとうございます。
2019年が皆様にとって素晴らしい一年であるよう心からお祈りをしております。

NewWave 1月号 index

P01…おかげさまで70周年

P03…言必行、行必果

P04…FA・ロボットシステムインテグレータ協会会員加盟のご報告

P05…ロボット新商品紹介

P06…JIMTOF2018 開催報告

P07…中国工具メーカー紹介

P10…名阪営業所開設について

P11…新所長のご挨拶 / 第24回京二会報告

P12…新社屋のご紹介

■設立70周年について

おかげさまをもちまして2018年10月1日をもって設立70周年を迎えることができました。さて、弊社は戦後の焼け野原の中で、井口宗一、まさ子夫妻が青空市場でドリルを仕入れてリュックサックに詰めて売り歩いたのがまず事業の始まりになります。そして1948年に正式な法人として設立されましたが、「京二」という名称もこの法人設立にあたり不二越創業者の井村荒喜様に名づけていただきました。井口宗一は現在も続く京二の主力のお客様、仕入れ先様を開拓し、まさに京二の礎を築き、そして順調に発展させながらも56歳の若さで亡くなりました。その後は井口まさ子以降歴代社長達が、高度成長期、バブル期、その崩壊と紆余曲折を経ながらも活動を重ねてまいりました。また、2000年代には今日の当社を支えるオンリーワン製品である中国工具の輸入が前社長井口勝督（現会長）とユシンケツ（中国事業担当役員）により開始され大きなターニングポイントとなりました。その後、売上が半減するというリーマンショックの大きな大きな影響を乗り越えて、2018年10月に70周年を迎えることができました。

70年間のもの間、幾度も景気の波にのまれ、様々なアクシデントや困難に見舞われましたが、この節目の年を迎えることができましたのも、一重に長年にわたる皆様のご支援、ご愛顧のおかげだと考えており、誌面を借りて皆様に厚く御礼を申し上げます。

また、ちょうどこの70年目の節目に新本社ビルの竣工、名阪営業所の設立ができましたが、このようなことも今の自分達の力だけではできず、やはり70年にわたって先人たちが築きあげた様々な信用や業界経験、資本の蓄積があったからこそだと強く感じております。

そして会社は70年、70歳を迎えましたが、私自身はまだまだ若輩ですし、機械工具製品全体の需要が日本で、減少し続けるという非常に難しい時代の中で、企業として変革と挑戦をし続けなけ

ればなりません。「**至弱をもって至強にあたる**」、常にチャレンジャーとしての魂を持ち活動をしてまいりますので、これからも温かいご支援をよろしくお願い申し上げます。

■前期2018年9月期決算と今期計画

- 売上：51億89百万（9.2%増）
- 営業利益：1億20百万（11.7%減）
- 経常利益：1億45百万（13.3%減）

利益につきましては建替えや名阪営業所設立準備等による販管費増加によって減少いたしました。売上はお客様の生産活動が全般的に好調であったこと、多数の工作機械の受注をいただいたことにより10%近く伸び、3期ぶりの50億に到達いたしました。

尚、今期については米中貿易摩擦の影響、設備投資が一巡したことにより再び厳しい事業環境が予想され、売上は微増の約54億、利益は2～3%台での着地を計画としております。

■名阪営業所の設立について

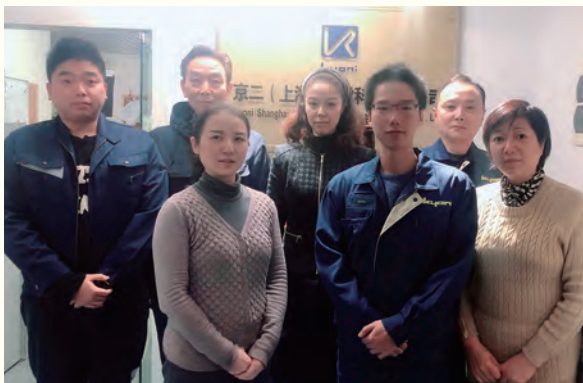
詳細は別項をご覧いただきたいのですが、18年10月に愛知県知立市に名阪営業所を設立いたしました。長らく南関東営業所所長としてお世話になった佐藤真広が初代所長として赴任し、3～4人体制、初年度売上計画約4億で活動をしてまいります。弊社としては国内では東日本以外では初めての営業拠点となりますが、是非ご支援のほどをよろしくお願い申し上げます。



言必行、行必果 ～昨年の振り返りと今年の展望～

昨年、日本では北海道と大坂の地震や記録的な台風などの試練が降りかかったが、これを乗り越え、好景気に恵まれていると感じる。弊社の活動としては3回の展示会を日中両方の力を合わせて出展した。その中でも特にJIMTOFは2年に1回開催され、しばらくお会いしていないお客様にご来場頂き、励ましの言葉をたくさん頂戴した。お客様の要望と信頼をいただき、よりコストパフォーマンスのよい中国製品をお客様にご紹介できればと考えている。

今後は中国製造の治具関連と工業用ブラシ関連をお客様へご紹介することを目標としている。今まで切削工具をメインで取引しており治具分野とは無縁だったが、名古屋のお客様のご紹介があって中国南方の治具、金型メーカー数社をご紹介いただ



中国プロジェクト
執行役員 **ゆ しん けつ**
愈 箴 潔

いた。これを機に名古屋以外のお客様にもメリットをもたらせることを目指し、テスト受注を承っている。

治具は熱処理硬度、耐久性（寿命）と精度が製品の命。日系のお客様のご指導を受けながら納期管理、品質管理の標準化を実現させ、海外輸出拡大を目指す。これにより日本では特に納期かかる小ロット製品でも1ヶ月納品が可能になる。

もう1つの目標としては、中国国内のお客様の生産拡大によって京二も仕事の量が増えている中で、新社員の育成が課題になる。やる気のある中国の新卒を積極的に採用、国内と海外出張、ベテラン社員のサポートできるような体制を作ることが重要である。優秀な社員が数人で業績を作るより、あるレベルまで達成できる社員のチームワークによる

るトータルレベルアップを目指す。

2019年は試練の年でありプロジェクトの飛躍の年であるように、引き続きお客様のご指導を賜りますようお願い申し上げます。

FA・ロボットシステムインテグレータ協会 会員加盟ご報告

新年明けましておめでとうございます。

FA・ロボットシステムインテグレータ協会(以下Sier協会)が2018年7月13日に発足いたしました。本協会はロボット・FAシステムの構築等を行うシステムインテグレータ(Sier)の共通基盤組織として事業環境の向上及び能力強化に取り組みSier間の連携促進させることで日本の産業の持続的発展と競争力の強化に寄与することを目的とし設立されました。Sierは委託先からの要求に応じシステム構築から据付実工事までを一括して請け負います。近年のロボットを含めた複雑なシステム構築にはSierの存在は不可欠となっています。現状はSierの人員不足により多くの案件で工期の遅延や受託キャンセルが発生しています。

Sier協会の具体的活動として会員間のネットワークを通じた情報収集や地域地方ネットワークの活用による人員不足補填などの検討を進めています。また、事業基盤の強化や事業認知向上のため業界標準化(資格や費用など)を進めます。今後はロボットの多様化など技術水準の向上を目的に教育・講習なども企画されています。

加盟企業は多岐にわたり、エンジニアリング、商社、メーカ、人材派遣など様々です。異なる業態企業は今後のSier事業の拡大期待を以ての企画と思われれます。

Sierの業務は構想設計から据付・メンテナンスと幅広く責任負担も重いものです。また昨今ユーザー様のエンジニアリング部門の外部委託化が進んでいる状況でエンジニアの資質技能向上は不可避となります。当社はSier企業との関係を強化し従来からの業界に加え食品医薬系企業様へのアプローチも強めて行きたいと考えます。

営業管理 部長
ロボット推進室 室長
寺内 宏



協会設立から数ヶ月ですが既に組織部会が発足活動を開始しています。機械要素展への出展で多くの来場者からご興味を頂き協会PRを実施いたしました。今後も展示会などへの参加企画もあります。お気づきの際は是非お立ち寄りお声がけ頂きSierへのご理解を深めていただければ幸いです。

「エスイーテック」様との アドバイザリー契約

当社はSier協会へ加盟いたしました但实际上にティーチング作業や制御プログラムを作成することはまだ出来ません。お客様からの案件内容の整理、仕様条件のヒヤリングを通し最適なロボットやエンジニアの選択してまいりました。このたび「エスイーテック」様(Sier)とのアドバイザリー契約を8月に締結し初期のレイアウト構想設計から具体的内容に関して様々なお相談をお受けできる体制となりました。また、最終システム構築までの請負、諸問題の把握、解決に関してより技術的対応が可能になりました。同社は電気・メカ・ロボット関し長年の経験を持ちロボットに精通したパートナー企業です。具体的お引合情報の際に営業同行も実施しています。今後は当社の良きパートナーとして皆様にご周知いただければ幸いです。当社共々お引き立て宜しく申し上げます。

以上

～新商品紹介～

2018年秋 新リリースの2ロボット

JIMTOF2018 は来場者数15万3千人を集め終了しました。例年に無い来場者数と出展者数並びにブース規模は日本の現状を知る上でも類を見ない大イベントへと発展しています。中でもロボットの展示規模は年を追うごとに広がりを見せています。今回はJIMTOF でも展示のあった2つのロボットをご紹介します。

■ 超小型ロボット MZ01 NEW

株式会社 不二越から 超小型ロボット MZ01 がリリースされました。

特徴：①kg可搬クラス世界最小6軸ロボット

- ②クリーンルームCLASS 5 準拠
- ③動作範囲リーチ 350mm
- ④省スペース設置

協働ロボット CZ10、MZ12 に続いて新製品投入となります。小型電子部品の組立に最適です。作業者ひとり分のスペースに2台設置出来るのも魅力です。



■ ダイアデック スマートロボット DSR02-400 人協働ロボ

株式会社ダイアデックシステムから 人協働ロボット DSR02-400 をご紹介します。このロボットは人に優しく誰でも簡単に使いこなせることが出来ます。

特徴：①最大可搬重量：2kg

②動作半径：400mm

③いろいろなハンドに対応

(吸着パット、グリッパーなど)

④電動ドライバー・ドリルの使用も可能

(第4軸取り外し時のみ)

⑤簡単ティーチング

⑥コントローラ内臓

⑦センサーで退避動作



人協働ロボットの多くは多関節ですが同品はスカラタイプとなります。自由度は低いのですが人の隣で作業をすることが可能です。丸みを持ったピンクのボディーも親近感を覚えます。ハンドアタッチメントは軸を除くことでハンドドライバーを持たせ簡単なネジ締めも可能です。価格も手ごろなのでパートの補助に活用頂けます。

以上2機種をご紹介します。小型ですが全く異なる特徴を持っています。軽量ワークの自動化に2機種いずれか選択できるものと思います。是非ご検討の程よろしくお願いたします。

JIMTOF2018開催報告

新年明けましておめでとうございます。昨年11月1日より6日間日本国際工作機械見本市「JIMTOF2018」が開催され弊社、京二ブースにも多くの皆様にご来場頂きました。

ご来場いただきました皆様のおかげで盛況のうちに終了することができました。誠にありがとうございました。

今回のJIMTOF2018では、株洲工具（標準超硬工具）、北京ワールドダイヤ（PCD、CBN工具）、鄭州ダイヤ（PCD、CBN工具）、上海華昇（特注超硬工具）、蘇州SAILI（ダイヤモンド砥石）、上海隆光（工業用ブラシ）、Tec-Spiral（ロータリーバー）、の計7社ご紹介させていただきました。

期間中900社以上のお客様にご来場頂きとてもたくさんのお引き合いをいただきました。その中でも北京ワールドダイヤ、上海華昇、上海隆光、

3社の展示品に興味を示していただける方が多く既存のお客様でも実際に触っていただき品質など確かめていただけたのはとてもうれしく思いました。

弊社が中国工具を取扱い始めてから10年ほど経過しましたが、急激に成長している中国工具の品質や生産体制に私たちも目を見張るばかりです。それでも中国からの輸入品ということもあり日本ではまだまだ受け入れられていないと感じております。中国調達のプロフェッショナルとしてお客様に日本と調達するのと変わらない品質を提供できるよう今後とも取り組んでまいります。

最後に、次ページ以降メーカーの紹介をさせていただいております。気になるメーカー質問事項などございましたらぜひお問合せください。本年もどうぞよろしくお願ひ申し上げます。





株洲工具

概要

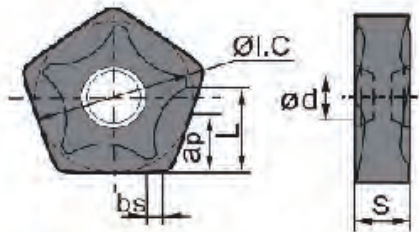
株洲工具は 50 数年の歴史があり、国有企業でもあります。中国で最大の超硬材料メーカーである株洲超硬グループの一員で、高品質な原材料の安定供給を確保しています。海外メーカーとの技術提携により、高い技術力を実現し日本でも豊富な在庫設置のもとで 10 年以上の供給実績があります。

商品群

・超硬エンドミル ・超硬ドリル ・フライスチップ ・ミーリングチップ ・ホルダー類

おすすめ

- FMD02シリーズフライスカッター
5角形両面使用で高いコストパフォーマンス
PMブレーカ(中仕上げ用)PFブレーカ(仕上げ用)を用意しております。



北京ワールドダイヤ

概要

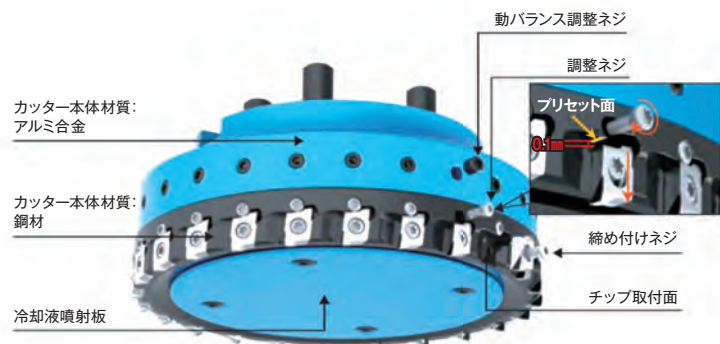
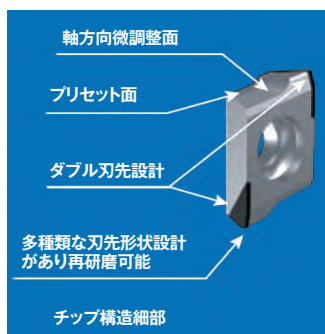
北京ワールドダイヤは 2000 年に超硬素材加工メーカーとして設立され、その後ダイヤモンド工具専門メーカーに転身しました。自社開発レーザーカッティング技術と真空ロウ付け技術、素材の全数スキャン検査などの厳密な検査体制に強みを持ち欧州メーカーの OEM も手掛けています。

商品群

・CBN チップ ・PCD チップ ・PCD メタルソー ・PCD、CBN 正面フライス

おすすめ

- 軽量型PCDチップ交換式フライスカッター
アルミ合金と鋼材の2種類を採用し剛性と軽量化を実現
BT30のツーリングにも取り付けることが可能です。





鄭州ダイヤ

概要	鄭州ダイヤは 1997 年創業の中国最大のダイヤモンド工具専門メーカーで、中国のほぼすべての自動車メーカー（中国資本、外資含め）に納入しており、2008 年に日本へ上陸し、自動車メーカー本体、Tier1 サプライヤーへの豊富な納入実績を誇ります。リーズナブルで高精度なダイヤモンド工具を自信持ってご提案いたします。
商品群	<ul style="list-style-type: none"> • PCD/CBN インサート • PCD/CBN エンドミル • PCD ツーリング工具 • PCD/CBN リーマー • PCD/CBN ドリル • PCD 段付きボーリング工具

おすすめ

● 溝入れバイト
エンジンピストンのリング溝加工バイトの寿命、精度、価格には自信があり、日本の最大手ピストン製造グループに 7 年以上継続して納入しています。

● バニシングドリル、リーマ
ワークにあわせたツールを製作可能
最小ロット 2~3 本で製作可能で納期 1~1.5 ヶ月で納入いたします。



上海華昇

概要	上海華昇は超硬特殊工具の専門メーカーです。材料は超硬のドイツ製を中心、ハイスは日本製を使用し、原材料の安定化を図っています。「高精度」、「高性能」、「高コストパフォーマンス」を会社のミッションとしており、日本でも既に自動車 Tier 1 メーカー等へ数年間の安定供給実績があります。
商品群	<ul style="list-style-type: none"> • 各種金属加工用特殊切削工具 • ソリッド超硬ドリル • 高精度リーマ • エンドミル • バイト • 高精度エンドミル • 球面エンドミル • 特殊エンドミル • 深溝加工エンドミルなど

おすすめ

● 球面カッター
180°を超える球面切れ刃でボールエンドミルではできなかった加工にも対応。

● バーオフツール
ワンパスで筒の横穴などの R 付き穴、クロス穴部の各面のバリ取りができます。パイプなどの横穴のバリ取りに最適です。



SAILI賽力 蘇州SAILI

概要	中国トップクラスの砥石メーカー中国国内でも 50 社以上の特約代理店を持ち、海外 20 ヶ国に輸出実績あり。ヨーロッパや日本メーカーの OEM も手掛け高品質、短納期、低コストで納入できます。
商品群	・ダイヤモンド、CBNホイール

おすすめ

- レジンボンド、メタルボンド、ピトリファイドボンド、ハイブリットボンド、電着など各種ボンドに対応しております。一般的に使われる国内メーカーのものに比べコストが 2 ~ 3 割抑えられる上に性能も同等以上まで上げることができます。



上海隆光

概要	上海隆光は 2004 年に設立された工業用ブラシ専門メーカーです。中国現地の外資系自動車メーカーに納入もする実績のあるメーカーです。
商品群	・ホイールブラシ ・軸付ワイヤーブラシ ・円盤ブラシ ・特殊バリ取りブラシ ・チューブブラシ ・円筒内研磨用ブラシ ・チャンネルブラシ ・カップブラシ

おすすめ

- 棒ブラシ、カップブラシ、端面ブラシが得意なメーカー日本、中国の大手自動車部品メーカーにも弊社が納入しております。

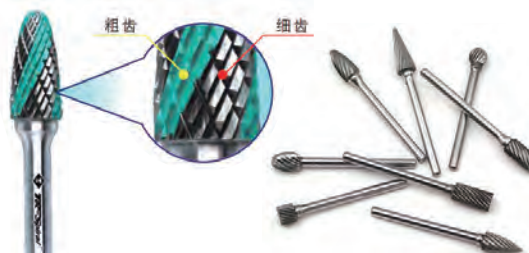


Tec-Spiral

概要	Tec - Spiral は超硬ロータリーバーの専門メーカーで中国、日本ともに納入実績を持ちます。様々な形状、コーティングに対応することができます。
商品群	・超硬ロータリーバー ・ステップドリル

おすすめ

- 様々な刃形状、ヘッド形状に対応しています。特殊溝形状のロータリーバーの開発なども行っており品質、価格ともにメリットのある商品です。



名阪営業所開設について



新年あけましておめでとうございます。

お陰様で弊社も70周年を迎え、今期より新たなエリア拠点を開設いたしました。10月より名古屋に事務所を設け、「名阪営業所」として活動を開始しております。昨年、9月までは神奈川より西のエリアは南関東営業所からお客様をフォローさせて頂いており、大変ご不便をお掛けしておりました。現在、新たに営業所を開設したことにより、名古屋を中心に東海、関西地区を担当させて頂いております。これも一重にご支援戴いたお客様あっての事と大変感謝しております。

簡単ではございますが、名阪営業所についてご説明いたします。事務所は愛知県知立市の名鉄知立駅から徒歩5分ほどの所にあります。名古屋駅からですと、名鉄本線(特急)で20分ほどの距離で交通の便も良いです。現地採用を加え、営業3名、内勤1名の4人体制で活動しております。以前は



名阪営業所 所長 佐藤 真広

南関東で関西地区を私と部品担当の2名で対応しておりましたが、名古屋に腰を据えて大分落ち着いて参りました。

活動拠点として神戸に関西サテライトを残しております。営業1名で週2回、神戸を中心に兵庫、京都、滋賀のエリアで活動しております。



名阪営業所では三重、愛知、静岡まで担当しており、かなり広範囲ですので今後、サービスを向上させ、事務所を拡大できるよう努めて参ります。これからの営業次第ではありますが、これらの拠点は「ものづくり」の中核となっているエリアですので十分可能性はあると考えております。

製造工場が海外に進出する中、国内の製造拠点は各地一拠点に集約している現状で成長を続けるためには日本全国をカバーすることが必須となってきました。夢は大きく持つことで実現すると自負していますので国内に拠点を増やして、「ものづくり」でお客様と共に成長できればと考えております。

新所長のご挨拶



南関東営業所 所長 **熊谷 康之**

明けましておめでとうございます。昨年中は大変お世話になりました。ありがとうございます。

2018年10月1日より南関東営業所長となりました。熊谷康之と申します。入社して11年目を迎え、とうとう39歳になりました。

当営業所は昔から京二の中核を担っており、主にトラック部品や産業機器部品の製造に携わるお客様が多くいらっしゃいます。取り扱っている品目は多く、搭載部品・工作機械・ロボット・切削工具・計測機器・消耗品などさまざま、中国メーカーの切削工具やCBN工具、ロストワックス部品などを長年取り扱っていることも大きな特徴のひとつです。

ここ数年間の製造業の変化は大きく、大規模な購買集約や生産拠点の移動、拡大縮小、移管が

顕著になり、その都度当社の対応力が問われてきました。これから先も、お客様が利益を出せる提案を続けていくことが当社の存在意義と考えております。

当営業所を任せられたことには大きな責任を感じておりますが、気負うことなく今できることを考えながら、所員と共に新しい営業所を創って行きたいと存じ上げます。

まだまだ至らない点もございますが、本年もなにとぞ宜しくお願い申し上げます。

第24回京二会報告

例年12月第一週の金曜日に開催させていただいております京二会を、昨年も12月7日に新宿ハイアットリージェンシー東京B1F「天平」にて開催させていただきました。

今回も多数のお客様及び仕入先様にご参加いただきました



会は弊社代表取締役社長井口宗久より、弊社概況及び重点取り組みについてご説明

させていただき、その後、弊社執行役員齋藤潔より、中国工具及び中国製品の取り組みに関して報告、ロボット推進室室長寺内宏より、ロボット推進室の取り組み状況、本年1月16日より東京ビックサイトで開催される第3回ロボットデックスの出展内容の案内をさせていただきました。

本会のメインイベントである基調講演として今回は、三菱東京UFJリサーチ&コンサルティング株式会社国際アドバイザリー事業部 副部長 尾木蔵人様による「AI とIoT が生み出す第4次産業革命」のテーマでご講演いただきました。

講演の内容については、インダストリー 4.0 の先頭を走るドイツでのご経験を基に、アメリカ・中国、京二の重点施策であるロボット・中国事業を関連させてお話をいただきました。インダストリー 4.0 の本質はデータをどのよ

うに駆使するか、現場のデータをデジタルデータとして幅広いシステムをネットワーク化させネットワーク上から現場製造設備に最適な製造インストラクションを与え、IT と製造技術の融合により 設計、生産計画、生産、物流（部品調達、供給等）の迅速化を実現させることができる。今後、中国・欧州・米国との技術競争（成長）の中で日本の立ち位置がポイントになり、キーパーソンであるドイツとの関係が重要であると教えていただきました。

講演後、皆様からの質疑応答があり。中小企業におけるIoTの取り組みの考え方など丁寧にご説明いただき第一部を終え、その後会場を「飛鳥」に移し、株式会社不二越取締役東日本支社長の三浦昇様に乾杯のご発声を頂き、ご歓談後、弊社執行役員齋藤潔より中締めにより、第24回京二会を皆様のご協力により閉会することが出来ました。

新社屋のご紹介

2018年9月に新社屋が完成いたしました。
これもひとえに皆様のご愛顧とご支援の賜物と心より感謝を申し上げます。
近くにお越しの際は、ぜひお立ち寄り下さい。

